

平成 25 年 10 月 25 日第 9 回 FASA 総会-和歌山大会 に参加して

有限会社 エースプランニング 安田 功明

平成 25 年 10 月 25 日 仙台空港発 9 時 20 分の関西空港行きに搭乗。台風 27 号の影響が心配される中、和歌山に向かいました。

関西構造設計事務所協会の総会が行われた 10 月 16 日は台風 26 号の影響で帰りの飛行機が 1 時間ほど遅れたと出席役員の方から聞いていたので気が気でありませんでした。

気流の乱れで不安定ながらも無事関西空港に到着、リムジンバスに乗り換え、和歌山到着は 12 時過ぎとなりました。

第一部の総会はルミエール華月殿で午後 2 時から和歌山地域会の角理事長の開会挨拶で始まり、出席者 30 名、委任状 206 通で会員総数 301 名の 1/2 以上の出席で総会が成立し、角理事長を議長に選出し、議案審議に入りました。

事業報告、収支報告、事業計画、予算案は無事承認されましたが、特定非営利活動法人から一般社団法人への移行については、審議不十分のため議案取り下げとなり、午後 3 時 15 分に議事を終了しました。



第二部は記念講演会で、東北工業大学名誉教授であられる田中礼二先生による『東日本大震災から和歌山県への伝言』で始まりました。

講演内容の一つ目は【東日本大震災の教訓→努力は必ず報われる】 二つ目は【和歌山県への伝言→防災計画の見直し、津波伝承、津波鉛直避難】で大変説得力のある内容で勉強になりました。

17 時から和歌山県総合防災課 副課長 横山達伸様による『和歌山県の防災・減災対策』で地震や津波に対する防災の現状説明がありました。

第三部の懇親会は 18 時から 5 階八州の間に  
移り、賛助会員も含め 100 名を超す多くの参加  
者で盛大に行われました。

東日本大震災後の現状や記念講演の内容な  
ど話題が尽きることなく遅くまで懇親が続き  
有意義に終わりました。



2 日目は和歌山県建築構造設計協会 20 周年事業で①和歌山紀南の白浜周辺紀行②空海が開いた密  
教真言宗の総本山高野山紀行③ゴルフの 3 コースが用意され、ガイド付、おやつ付で十分に和歌山県  
を案内していただきました。和歌山県建築構造設計協会の理事長始め、会員の皆様には朝暗い中から  
送迎やバスの手配等奔走していただき心より御礼申し上げます。また、充実した和歌山大会に感謝い  
たします。

— 「和歌山紀南の白浜周辺紀行」の写真 —

